

令和4年度 5月補正(肉付)予算額

13億 9,057 万円

- 当初予算(骨格) 481億6,466万円
- 4月補正予算(第1号) 6億9,005万円
- 4月補正予算(第2号) 2,730万円
- 補正予算(肉付) 13億9,057万円

●5月補正後予算総額 502億7,258万円
[前年度当初予算比 13億7,396万円増(2.8%増)]

5月補正(肉付)予算の事業概要

事業名	予算額	内容	問い合わせ
振興センター等整備事業	9,190万円	旧亀ヶ森小学校を亀ヶ森振興センターとして利用するために必要な改修工事を行います	大迫総合支所地域振興課(☎41-3121)
公共交通確保対策事業	1,502万円	現在運行している予約乗合バス(大迫、東和、石鳥谷、西南地域)にAIによる配車システムを新たに導入するほか、次期花巻市公共交通計画策定のための調査などを行います	新館都市政策課(☎41-3554)
地域医療ビジョン推進事業	16万円	地域医療を維持するための方針などを定めた「地域医療ビジョン」の見直しを行うため、地域医療ビジョン検討会議(仮称)を開催します	健康づくり課(☎41-3586)
健康教育相談事業	615万円	スマートフォンのアプリを利用して、歩数に応じたポイントを付与する「健康ポイント事業」を行います	健康づくり課(☎41-3613)
母子保健事業	290万円	退院直後の母子が心身のケアを行う産後ケア事業の利用者の負担軽減を図るため、産後ケア施設(まんまるポット)の利用料の減額分を市が負担します	健康づくり課(☎41-3609)
生産施設等整備事業	2,450万円	中山間地域の農業者に対して農業機械や施設の整備費を支援します。また、ネギの生産に係る機械や、花巻農協で指定する野菜・花きを生産するための自走式防除機の導入経費を支援します	農政課(☎23-1400)
森林経営支援事業	1,000万円(事業費の組替)	針広混交林(針葉樹と広葉樹が混ざり合っている森林)や広葉樹林の伐採、作業道の整備に対して支援を行います	農村林務課(☎23-1400)
商店街景観形成事業	185万円	住民が主体となって進める、大迫(仲町)地域の外観色の統一や既存建物の活用によるチャレンジショップなどの検討を支援します	大迫総合支所地域振興課(☎41-3122)
産業団地整備事業	4億512万円	花南地区の新産業団地の整備に向けた実施設計や用地取得、物件移転補償費などの経費を追加します	本館商工労政課(☎41-3537)
観光イベント開催事業	420万円	花巻開町430年を迎えるため、開町400年記念屋形山車の修繕など記念事業の実施に向け、花巻まつり実行委員会への負担金を追加します	本館観光課(☎41-3542)
生活道路維持事業 生活道路整備事業 橋梁維持事業 交通安全環境整備事業	8億2,291万円	国からの交付金支給額が内定したことで、道路や橋梁を安全安心に通行できるように、長寿命化工事や改良工事、歩道の設置予算などを増額しました	新館道路課(☎41-3560)
市営住宅環境改善事業	713万円	諏訪アパートD棟の改修工事に向けた実施設計や、松園町中アパートの解体に向けた実施設計などを行います	新館建築住宅課(☎41-3566)
岩手県立大迫高等学校生徒確保対策事業	261万円	大迫高校への留学生の受け入れ環境を整備するため、学生寮(ホテルベルンドルフ)の改修工事の実施設計を行います	大迫総合支所地域振興課(☎41-3124)
図書館整備事業	612万円	市民がイメージしやすいように新花巻図書館の建設候補地ごとのイメージ図を作成します。また、開館時の蔵書構成などの計画を検討する上で必要な現図書館の収蔵データを整理します	本館新花巻図書館計画室(☎41-3615)

令和4年度 5月補正(肉付)予算のあらまし

今後のまちづくりに向けた新たな重点施策や政策的な経費について「肉付予算」として5月補正予算を計上しましたので、その内容をお知らせします。
今回の5月補正後の予算総額は502億7,258万円で、この金額が実質的な令和4年度の当初予算となります。

予算編成のポイント

当初(骨格)予算の計上

令和4年度当初予算は、予算編成期に市長選挙が行われたため、人件費や扶助費(児童・高齢者・障がい者など)への支援に要する経費に毎年継続的に実施している事業の経費を加えた「骨格予算」を基本に、年度当初から速やかな対応が求められる事業を盛り込んで編成しました。

4月補正予算の計上

年度初めの4月には、長引く新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者などの支援やワクチン接種経費の追加など早急に必要予算措置(補正予算第1号および第2号)を行いました。

5月補正(肉付)予算の計上

今後のまちづくりに向けた新たな重点施策や政策的な経費について、花巻市まちづくり総合計画(※1)第3期中期プラン(※2)の時点修正(ローリング)に基づき、「肉付予算」として5月補正予算を計上しました。

骨格予算とは、毎年必ず必要となる人件費や継続して行っている事業に限定した予算を指します。一方で肉付予算とは、新規事業や政策的な判断を必要とする事業の分の予算を指します。

骨格予算、肉付予算ってなあに？

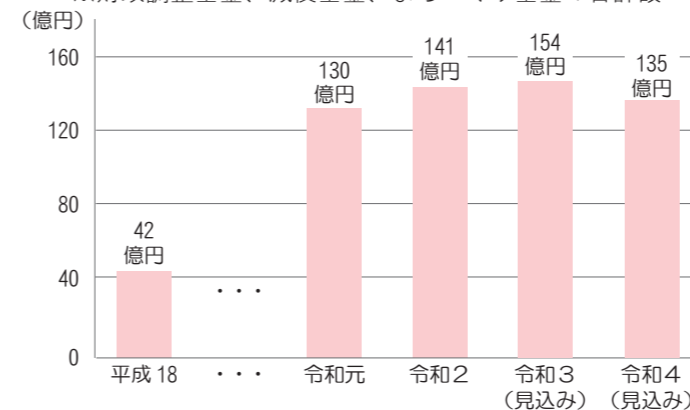


用語解説

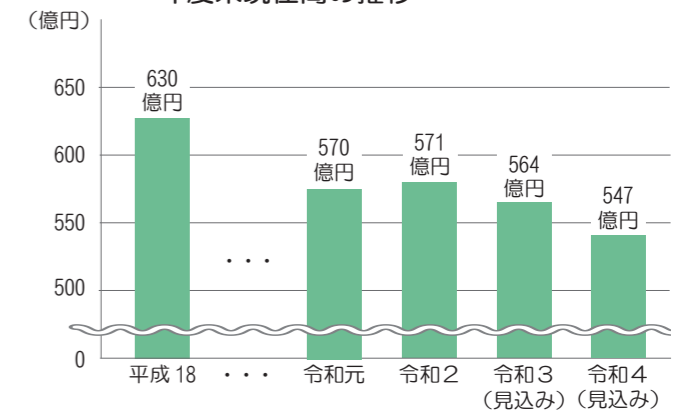
※1…花巻市まちづくり総合計画/平成26～令和5年度の10年間にわたる花巻市のまちづくりの方向性や将来像を示した計画「長期ビジョン」とその10年を3・3・4年に分けた「中期プラン」で構成
※2…第3期中期プラン/総合計画に掲げた将来像を実現するために令和2～5年度に取り組む事業や目標値などを示した、より具体的な計画

5月補正(肉付)予算を踏まえた
主な基金(貯金)年度末現在高の推移

※財政調整基金、減債基金、まちづくり基金の合計額



5月補正(肉付)予算を踏まえた
一般会計における地方債(借金)
年度末現在高の推移



*上記のいずれも、令和2年度までは決算、令和3年度は中期プランの時点修正(ローリング)財政見直しにおける決算見込み、令和4年度は5月補正後予算の数値で、令和4年度の数値は決算後の数値と異なることとなります